

「六美会卒業設計優秀作品賞」規程

1. 賞設立の背景 これまで、北海道大学工学部建築都市コース（以下、北大建築）において、卒業設計作品に対して、日本建築学会北海道支部主催「卒業設計優秀作品（日本建築学会北海道支部賞）」等、学外における卒業設計各賞へ推薦は行っていたものの、北大建築として独自に優秀作品を選出し表彰する取り組みはなかった。一方、近年では、卒業設計作品を対象とした様々な賞が全国に設立されており、その評価基準や受賞作品の傾向も多様になっている。そのため、学外各賞への推薦には、各賞の評価基準や傾向を考慮した上で、複数の作品を推薦する傾向となっている現状がある。そこで、これら学外各賞への推薦とは別に、卒業設計作品に対する北大建築独自の評価を行う場として、卒業設計優秀作品賞を創設し、毎年の北大建築における優秀作品を顕彰する仕組みが必要であると考えた。
2. 目的 建築に関する総合的な観点から、高い水準を有する卒業設計最優秀作品 1 点を、六美会卒業設計優秀作品賞として評価し顕彰する。尚、本賞の授与に値する水準に達する作品がない場合は、当該年度において該当なしとし、本賞の授与を行わないものとする。
3. 対象 各年度において、指定された提出日に受理され、かつ卒業設計公開発表会を行った、すべての卒業設計作品を対象作品とする。（指定された提出日に不受理の作品は対象外とする）
4. 表彰 賞状を授与する。
5. 選考基準 以下の選考基準を満たす作品を選考する。
 - （1）計画、構造、設備、環境、材料に関する設計の論理性。
 - （2）社会性、歴史性、文化性からみた地域環境への適合性。
 - （3）外部空間、内部空間の両面における造形。
 - （4）設計全般にわたってのオリジナリティ。以上の 4 項目全般にわたってバランスのとれたすぐれた提案であること、または上記のいずれかの項目に個別に対応しながら、すぐれた問題提起を論理的に提示しているもの。
6. 選考方法 以下の手順に沿って選考を行う。
 - （1）卒業設計公開発表会を行った、すべての卒業設計作品を対象に、設計担当者会議（計画・設計演習を担当する常勤教員並びに非常勤講師を構成員とする）が、卒業設計選抜レビュー参加作品 10 点程度を選定する。選定にあたっては、最終提出作品の内容だけでなく、中間発表等を含めた計画・設計プロセスも考慮する。
 - （2）卒業設計公開発表会終了後、卒業設計選抜レビューを開催する。本レビューには、北大建築常勤教員、計画・設計演習非常勤講師、学外からゲストクリティークの参加を求め、発表と質疑応答を公開形式で行う。
 - （3）選抜レビュー終了後、本レビューに参加した北大建築常勤、計画・設計演習非常勤教員による選考会議を開催し、本レビュー参加作品の中から、合議によって本賞の選定を行う。
7. その他 学外における卒業設計各賞への推薦作品選定については、これまで通り、卒業設計賞推薦作品選考委員会にて、別途選出する。

附則

1. この規定は、2013 年 1 月 15 日から施行する。
2. 2019年1月19日、第6条（2）項を修正。

以上